

全調政連 ニュース No. 30 02

H30. 8. 6

発行責任者 幹事長 椎名 勤

自由民主党

土地家屋調査士制度改革推進議員連盟総会開催

本年7月18日（水）、自由民主党本部7階会議室において、自由民主党土地家屋調査士制度改革推進議員連盟総会が開催された。

柴山昌彦事務局次長の司会で開会され、塩崎恭久会長の挨拶の後、議事に入り、役員人事が諮られ、幹事長に世耕弘成（参）が、事務局長に柴山正彦（衆）が、事務局次長に城内実（衆）と豊田俊郎（参）が承認された。また、引き続き、新規入会者について諮られ、新たに新規会員11名が併せて承認された。（別添参照）

日本土地家屋調査士会連合会と全国土地家屋調査士政治連盟は、連名で不動産登記法第14条地図作成作業と予算措置の確保、所有者不明土地問題に対する諸施策に係る土地家屋調査士の活用、資格者代理人方式の早期導入、官公署の入札区分における項目に「土地家屋調査士業務」を設定及び建物所在図の作成についての要望申請を行った。

また、坂本民事第二課長からは、土地家屋調査士制度を取り巻く最近の状況、登記所備付地図整備の概要、登記所備付地図作成作業の効果及び登記制度・土地所有権の在り方等に関する研究会についての説明があった。

その後、意見交換となり、特に、入札や非調についての活発な協議が行われた。

今回の協議を踏まえ、引き続き対応を検討していくことになった。

出席者

自民党 国会議員38名、秘書37名（別添参照）

日調連 岡田会長、菅原副会長、柳澤専務理事

全調政連 横山会長、菊池・阿部副会長、椎名幹事長

法務省 坂本民事第二課長、佐藤局付、江口地凶企画官